



**琉球大学医学部及び
大学病院移転に係る
地元企業活用について
要請しました！**

ぎのわん 第117号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内340)
印刷 文進印刷株式会社

去る9月24日、9月定例会最終日に「琉球大学医学部及び琉球大学病院移転整備に係る宜野湾市の地元企業活用に関する意見書」が全会一致で可決され、10月9日、琉球大学学長に対し、西普天間住宅地区に予定されている琉球大学医学部及び大学病院の移転に際し、地元企業の活用をしていただくよう要請いたしました。

議会報告及び市民との意見交換会に寄せられた市民の声を市長に「申し送り」しました！

例年5月頃に開催しております議会報告及び意見交換会につきましては、市民の皆さまの健康と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染防止のため、各会場での開催は行わず、7月10日から31日までの間、ホームページ上で「議会報告」を公開し、市民の皆さまより御意見を頂く形式で行いました。頂いた御意見を議会の中で協議し、9月24日、市長へ申し送りを行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ申し送りを手交する議長及び議員 (令和2年9月24日)

定例会の経過

8月	28日	議会運営委員会
	4日	案件上程、説明
9月	8日	上程案件に対する質疑、委員会付託／広報広聴委員会
	9～11日	各常任委員会議案審査
	15日	中間表決／福祉教育常任委員会／各派代表者会議
	15～23日	一般質問 (質問者21名)
	16日	議会運営委員会
	18日	議会運営委員会／議会改革に関する調査特別委員会／広報広聴委員会／各派代表者会議
	23日	各派代表者会議
24日	各常任委員会の審査報告及び表決／議会運営委員会／各派代表者会議	

令和2年度宜野湾市一般会計補正予算 (第6号) を全会一致で可決しました！！

**9月
定例会**

**会期
9月4日～9月24日**

第430回宜野湾市議会定例会は、9月4日から9月24日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会は、宜野湾市税条例の一部を改正する条例について、観光客対応防災備蓄資機材倉庫購入に係る物品の取得について、宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを含む45件にわたる議案等が審議され、21名の議員による一般質問も行われました。

市長への申し送りの内容について（要旨）

本市議会においては、議会基本条例第9条に基づき、5回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しました。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染防止対策のため市民の皆様の健康と安全を最優先に考え、会場での開催に代え、インターネット等を活用した議会報告及び御意見の聴取とさせていただきます。令和2年7月10日から31日の22日間で43件の市政等に関するさまざまな御意見、御要望を頂き、市議会として調査、協議を行った上で9月24日、市長へ申し送りいたしました。

市議会に寄せられた主な意見及び市議会からの回答（一部抜粋）

頂いたご意見	市議会からの回答（市長への申し送り事項）
葬儀場を中城方面に造ってほしい。	火葬場建設については、以前に5市町村（宜野湾市、北谷町、西原町、中城村、北中城村）からなる建設検討委員会で検討がなされましたが、財源確保の問題のほか候補地からの反対もあり結局合意には至りませんでした。 現在は、市当局において近隣自治体間で情報交換を行っている状況であり、市議会としても、火葬場建設の必要性は認識していることから、今後も建設に向けた動きを注視してまいります。
大山地域の田、畑の整備を進めてほしい。耕作放棄地が増えているため草木が生い茂り、不法投棄も多くなって環境が悪化している。	当該地域は市の特産品でもある田いもの生産地域であり、重要な課題であると認識しております。市当局へご意見を申し伝え、議会としても大山田いも栽培地区の整備に取り組むよう求めてまいります。
嘉数小学校の通学路（学校周辺道路）の横断歩道や、スクールゾーン表示の白線がかなりうすくなっています。改修（改善）してもらえればありがたいです。	議会としても、通学路等の安全対策について重要な課題と認識しております。令和元年度には市内全域の通学路の安全対策を行うよう市長へ政策提言を行っており動向を注視してまいりました。当該箇所について市当局へ申し伝えていくとともに、引き続き安心・安全な交通環境が実現できるよう求めてまいります。
PCR検査を何回も無料で実施してほしい。	PCR検査につきましては、現在、発症者または濃厚接触者に対する検査が行われております。県内の検査体制が限られていることから、濃厚接触者ではない方が陰性を確認するために無料で検査を受けられる状況には至っておりませんが、ご意見を市当局に申し送りするとともに、市議会としても検査体制等を注視しながら適切な対応を求めてまいります。
普天間基地が隣接し、感染予防に努力しても米国人は、マスクもしないで市内をあるいています。軍雇用員、民泊を点在して何時コロナに感染するかどうかわかりません。宜野湾市民に無料でワクチンが受けられるまで定期的にPCR検査が受けられるようにしてほしい。安倍のマスクはいらないと地域からも発信し、その分他の予算を回してほしい。	ウイルス対策備品の配付につきましては、「新型コロナウイルス感染症対策必需物品供給事業」において市内医療機関等にマスクや消毒液等を配付したほか、「ぎのわんハートマスクプロジェクト」において市に寄贈されたマスクを自治会に提供する等の対応を行っている状況であります。市議会といたしましても、市民の皆様の声を伺いながら必要に応じて適切に対応するよう求めてまいります。
コロナに関してPCR検査の無償化及び除菌類の配布願ひ。	米軍に感染防止対策を求めることにつきましては、令和2年7月臨時会において意見書及び決議を可決しており、防疫チェック体制を厳重に行うことや行動履歴等の情報開示、米軍関係感染者の基地内隔離等を強く要求いたしました。

★市議会ホームページから回答一覧を御覧いただけます。

一般質問

今定例会は、21名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

- 市 長 松川 正則
- 副市長 和田 敬悟
- 教育長 知念 春美
- 上下水道局長 島袋 清松
- 総務部長 伊波 保勝
- 企画部長 安藤 陽
- 基地政策部長 米須 良清
- 福祉推進部長 岡田 洋代
- 健康推進部長 崎間 賢
- 市民経済部長 国吉 孝博
- 建設部長 石川 康成
- 教育部長 嘉手納 貴子
- 指導部長 又吉 直正
- 消防長 浜川 秀雄

議会会議録検索システムのURL
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html>
※9月定例会の内容は12月8日（火）に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。



認可外保育施設開所支援事業について



桃原 朗 議員

◎議員 当該事業の各園からの申請状況を伺う。

◎福祉推進部長 小中学校の臨時休業に伴い、四月七日から五月二十日までの期間において、保育料を日割り返金することにより減収となった認可外保育施設から補助申請を受け付けている。九月八日現在、対象施設二十三園中交付済みが十五園、申請待ちが四園、未申請が三園、休園中が一園である。

◎議員 当該事業は市内在住者が対象と伺っているが、居住地で分ける対応は難しくはないか。市外在住児童数について伺いたい。

◎福祉推進部長 認可外保育施設における総児童数は、四月一日現在、六百五十八名であり、うち本事業の対象児童は二百三十名、対象とされない市外在住児童は百六十五名である。残りの二百六十三名は、日割り返金の発生しない幼児教育・保育の無償化の対象児童である。

◎議員 市町村ごとに対応が変わることなく、認可外保育施設が活用しやすいよう検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・音楽を愛する市民への支援方について
- ・市庁舎耐震改修事業及び来客駐車場の整備について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業（普天間地区）について



録画映像はこちらからご覧下さい。

障がい者相談支援事業について



伊波 一男 議員

◎議員 取組の現状と昨年度との違いを伺う。

◎福祉推進部長 昨年度は障がい福祉課の四名の相談支援専門員と委託相談事業所二事業所より各一名の計六名体制であった。今年度は、公募型プロポーザル方式で二度公募したが、応募がなく不調となったため、現在は正規職員の社会福祉士及び保健師各一名、会計年度任用職員四名の六名で臨んでいる。

◎議員 委託契約が不調となった理由を伺う。

◎福祉推進部長 今回の契約は単年度であるため、人材の確保、育成に数年を要することから、厳しいとの声があった。複数年契約等も含め、関係部署とも協議を図ってまいりたい。

◎議員 仕様書の内容もハードルが高いと感じる。また、利用者からは大変不便を感じているとの声もあるが、

◎市長 障害者の皆様に御不便をおかけしている。早期の対策に取り組んでまいりたい。

◎議員 障害を持たれた方が安心して利用できることを強く望みたい。

その他の主な質問

- ・新生児子育て応援給付金事業について
- ・遺族への行政手続きガイドブックの発行について
- ・市道宜野湾 11 号の進捗について



録画映像はこちらからご覧下さい。

特定不妊治療に対する取組について



又吉 亮 議員

○議員 特定不妊治療について県が行っている補助事業の内容を伺う。

○健康推進部長 一回の治療で上限十五万円、初申請の場合は上限三十万円まで助成しており、助成回数は初申請の際の妻の年齢が四十歳未満は六回まで、四十歳以上は通算三回までである。

○議員 一回目の治療より二回目の治療が高額になっていくが、補助額は一回目以降下がっていく。県の補助事業とは別に、本市でも補助を行い、自己負担額を減らしていただきたいが、他市町村はどのように取り組んでいるか伺う。

○健康推進部長 糸満市では、経済的負担の軽減を目的に、体外受精及び顕微授精に要した費用の一部を予算の範囲内で助成している。

○議員 コロナ禍の影響で多くの財源を用いて施策を打ち出している中、新規の単独事業が難しいことは承知しているが、本市でも実施できないか伺う。
○健康推進部長 費用助成の方法を検討し、財政状況も踏まえ、今後調査研究したい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染拡大における自治会への支援について
- ・自治会加入率について
- ・第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

第四次宜野湾市障がい者基本計画の取組について



岸本一徳 議員

○議員 相談支援事業の概要、実態を伺いたい。
○福祉推進部長 当該事業は、市町村の地域生活支援事業に位置づけられた必須事業であり、障害者等や障害児の保護者等からの相談に応じるとともに、必要な情報の提供等を行うため、社会福祉士、保健師、相談支援専門員を配置して事業を行っている。

○議員 当該事業の進捗状況を伺いたい。
○福祉推進部長 業務委託の公募を行ったが、契約に至らず、四月から直営で実施している。

○議員 本事業は平成十八年から行われており、これまで委託事業所が構築してきた信頼関係がなくなる。直営で全ての支援が可能なのか伺う。
○福祉推進部長 利用者視点で取り組みたい。

○議員 利用者からの声をどう感じているか。
○福祉推進部長 今後状況の変化に応じ、適切に対応してまいりたい。

○議員 障害者の方々のことを一番に考え、継続すべきではないのか。
○市長 緊急的な対策も含めて一生懸命取り組みたい。

その他の主な質問

- ・子育て世代包括支援センター（日本版ネウボラ）と本市の利用者支援事業との関係について
- ・交通安全対策について
- ・10年間リース方式による防犯灯LED化について



録画映像はこちらからご覧下さい。

避難行動要支援者について



平安座武志 議員

○議員 災害対策基本法の改正により、市町村に避難行動要支援者の名簿作成及び本人の同意を得て関係機関へ情報提供することが義務づけられたことに対し、本市の現状を伺う。

○福祉推進部長 令和元年度より社会福祉協議会から本市に移管され、今年度から福祉総務課が担当している。現在、紙台帳で引き継いだ情報を専用システムに入力する作業を進めており、システム上の名簿整備に取り組んでいる。

○議員 関係機関への名簿提供に対する見解と今後の進め方について伺いたい。

○福祉推進部長 避難行動要支援者名簿は平常時から避難支援関係者に提供されることで、災害時の迅速な避難支援等に結びつくため、提供することに同意を得られた避難行動要支援者については、必要な範囲での名簿共有に向け取り組んでまいりたい。

○議員 名簿は、市と関係支援機関で共有することで意味を持つと考えられる。情報共有できるように取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・市長として新内閣総理大臣への要望等について
- ・真栄原2丁目（旧新町）の現状と課題について
- ・新型コロナウイルス感染拡大の現状について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地からPFOS等を含む泡消火剤が漏出した事故に対する米軍への要請について



桃原 功 議員

◎議員 四月十日の泡消火剤漏出事故から五月もたつて原因がバーベキューであったこと、また泡消火剤の止め方を誰も知らなかったことが報道された。このような管理体制でよいのか、米軍からの釈明にどのように対応したのか伺う。

◎基地政策部長 普天間基地司令官及び米国海兵隊太平洋基地政務外交部より、事故発生に対し市民及び市長へ謝罪があった。また、米国海兵隊太平洋基地政務外交部からは事故概要と再発防止策についても説明があった。

◎議員 基地周辺の湧水や河川及び小学校等から高数値のPFOSが出ている。普天間基地が起因すると考えるが、市長の見解を伺う。

◎市長 直接的に普天間飛行場と断言できない。米軍と断定できない根拠について伺う。

◎市長 民間地域でも泡消火剤が使用されている施設があり、まだ原因を特定できる根拠は示されていないと考える。

◎議員 断定できない中、市は米軍に厳しい対応ができるか疑問である。

その他の主な質問

- ・米軍司令官との新型コロナウイルスに関する会議内容について
- ・小学校で実施されているフッ化物洗口(ブクブクうがい)について



録画映像はこちらからご覧下さい。

マイナンバーカードの利活用状況について



伊佐文貴 議員

◎議員 コンビニに設置されている交付機、キオスク端末の市役所内導入について、十二月議会でも提言したが、これまでの進捗状況を伺いたい。

◎総務部長 平成三十一年三月三十一日まで稼働していた自動交付機は現在廃止となっている。今議会の一般会計補正予算(第六号)の行政サービスデジタル化整備事業は、キオスク端末を本庁舎内に設置する事業である。市役所一階窓口の繁忙期である三月中旬までに間に合うよう設置してまいりたい。今回の設置を機に、行政サービスのデジタル化を推進するとともに、マイナンバーカードのさらなる普及と利活用を図っていききたい。

◎議員 市役所フロアでキオスク端末を利用して見る姿が見られるようになると、マイナンバーカードの利便性を意識し始める市民が増え、普及促進につながるかと考える。

市役所一階の窓口繁忙期である三月までに設置していただきたい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染者発生時の消毒作業等について
- ・市道パイプラインの整備について
- ・市道大山7号への外灯設置について
- ・GIGAスクール構想の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

キャッシュレス推進の取組について



真喜志晃一 議員

◎議員 初当選以来、二年間しつこく質問してきたキャッシュレス推進の取組だが、今回ようやく実現することができた。キャッシュレス決済を予定しているサービスの種類を伺う。

◎総務部長 ペイペイとラインペイの二種類を予定している。

◎議員 この二種類にした理由を伺う。

◎総務部長 現在契約をしている収納代行業者が提携しているスマホ収納アプリがペイペイとラインペイであり、導入するに当たって、経費が最もかからない方法を採用した。

◎議員 キャッシュレスで支払いができる税金等の種類を伺う。

◎総務部長 市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、保育料、市営住宅使用料などを予定している。

◎議員 支払い方法が増える予定はあるか伺う。

◎総務部長 種類が増える可能性はあると考える。

◎議員 今後クレジットカード等も検討してほしい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・障がい者相談支援事業について
- ・宜野湾ビジネスサポートセンターの設置について
- ・GIGAスクール構想の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染拡大による本市財政への影響及び今後の運営について



山城 康弘 議員

○議員 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、今後の財政運営について見解を伺う。

○企画部長 次年度の地方財政対策が公表されていない中、今後の詳細を予測するのは難しいが、市内経済が大きな打撃を受けているため、市税収入に影響が出ると考える。また、地方消費税交付金等の各種依存財源についても減額となるおそれがあり、厳しい状況が予想される。

○議員 本市に与える影響は独自で対処できるレベルではない。市議会でも地方税財源確保を求める意見書を議決し、国へ財源措置を訴えていきたいと考えている。市からの要請も必要であると考えているが、いかがか。

○企画部長 地方から声を上げることが大事である。様々な機会を通じて政府等へ要請してまいる。いろいろしたい。

○市長 今年はコロナの影響で事業展開も厳しい状況だが、市民の生活を守ることを一番に考え取り組んでまいりたい。

○議員 財政難を乗り越えられるよう頑張ってもらいたい。

その他の主な質問

- ・学校現場における部活動指導員制度化に伴う実施状況について
- ・学校における虫歯予防対策としてのフッ化物洗口の実施状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

放課後児童クラブ（学童クラブ）への補助金について



知念 秀明 議員

○議員 学童クラブ数と運営費の状況を伺う。

○福祉推進部長 九月一日現在、民間の学童クラブは三十九クラブあり、運営費は四億四千五百八十一万七千円を計上している。

○議員 補助金、運営費の支払い方法を伺う。

○福祉推進部長 六月に学童クラブへ補助金申請の説明会を開催し、順次申請の受付を行い、九月末には第一回目の支払いを行い、最終的な精算は五月となる予定である。

○議員 本市では、補助金を九月に七割、翌年五月に三割支払っているが、他市町村では当該年度中に九割支払い、翌年の四月か五月に残りの一割を支払っている。本市でも早めに運営費を支払うことができないか伺いたい。

○福祉推進部長 他市町村の状況は承知しており、事務手続の整理や各学童クラブの協力も得ながら、引き続き宜野湾市学童クラブ連絡協議会と連携を図って迅速な対応をしてみたい。

○議員 前に進めていただけるようお願いしたい。

その他の主な質問

- ・交通安全対策について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業（普天間地区）について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市庁舎一階ロビー付近の環境改善及び来客駐車場の整備について



宮城 克 議員

○議員 市庁舎は市のシンボルであるが、老朽化が進み、一階エントランスの暗い雰囲気違和感を覚える方々も多いと伺っている。照明の増設、壁紙、床への対策をお願いしたい。

○総務部長 照明については、庁舎耐震改修工事において既設の蛍光灯全てをLED照明に更新を行い、総合案内と市民課記載台近くに新たにLED照明を三基設置して環境改善を行っている。また、耐震改修工事の際、壁色や床についても明るい色を選択している。

○議員 本庁舎の中庭及び駐車場の整備を伺う。

○総務部長 中庭の現状として、床表面に凹凸が生じ、活用が難しいスペースと認識しているが、建設当初の位置づけである打合せや休憩所として活用ができないか、まずは現状の床の改善方法を検討したい。駐車場については、仮設プレハブ庁舎解体後、その跡地を活用して、本年度内に新たに約六十台程度の平面駐車場拡張整備に早急に取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・特別支援保育（障がい児保育）の取組について
- ・災害や感染症流行などの緊急事態時の対応について
- ・生活道路の交通安全対策及び道路整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症 対策について



米須 清正 議員

◎議員 市内の小中学校の取組を伺う。

◎指導部長 児童の健康観察を行い、三密を避ける指導や授業形態の工夫及び適宜室内換気、適切なマスク着用の徹底、手洗い等の励行指導、机等の消毒作業を行うなど対策を講じている。

◎議員 家庭での検温及びマスクを忘れた児童への対応を伺う。

◎指導部長 非接触型体温測定器等を活用し、教室に入る前に体温チェックを行っている。マスクを忘れた児童には、各学級配付の予備マスク等で対応している。

◎議員 夏休み短縮に伴い、暑い中登校している児童に対する熱中症対策を伺う。

◎指導部長 十分なソーシャルディスタンスが保てる時、暑さで息苦しいとき、体育授業等

のときは、マスクを着用しなくてもよいなど生徒自身の判断で対応するよう指導を行っている。

◎議員 感染症対策への対応で教職員が負担が増えている。負担軽減の方策を講じてほしい。

その他の主な質問

- ・法事での香典費や返礼品の生活改善の取り決めについて
- ・上下水道事業包括業務委託について
- ・市の人口が10万人に達したことでの変化について
- ・資源ごみ収集体制について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山区土地区画整理事業 の進捗状況について



石川 慶 議員

◎議員 同事業の今年度の計画を伺う。

◎建設部長 事業推進検討調査業務委託を発注し、地権者へアンケート調査を行い、事業化に向けたまちづくりスキームの検討などを行う。

◎議員 アンケートの調査内容を伺う。

◎建設部長 調査内容は、地権者の土地利用に関すること、代表者組織に関することや土地利用の構想などを予定している。配付件数は、全地権者を対象に約六百名を予定し、回収目標は六割以上と考えている。

◎議員 回収率により計画に影響はあるか伺う。

◎建設部長 アンケートの回収率が低過ぎると、地権者の意向把握が困難となり、土地利用計画への影響が懸念される。

◎議員 地域・地権者の協力を得るためにも、平成十九年に結成された大山区のター

ブックワの将来を
考える会のような
組織を再度つくっ
ていただきたい。

◎建設部長 アン
ケート調査結果を
踏まえ、地権者の
代表者組織の立ち
上げを検討したい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている自治会への支援策について
- ・真志喜3丁目(グスクノハナ)急傾斜崩壊緊急対策について
- ・旧愛誠園の跡地利用計画について
- ・宜野湾市地域づくり事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

電力の小売全面自由化に ついて



伊佐 哲雄 議員

◎議員 経済産業省が二〇一六年四月に電力の小売りを全面自由化した意図を伺いたい。また、中長期財政計画策定の中で公共施設の管理コスト縮減のため新電力への切替えを検討する自治体がある。本市は取組をしているか伺いたい。

◎市民経済部長 意図は、小売業への参入者増加により競争が生まれ、電気代の低減、電力会社や料金メニューを選択できることと考える。

◎総務部長 本市の取組としては、公共施設の新電力会社の切り替えは、現在、県内電力自由化市場の状況や安定した電力供給体制についての情報収集をしながら調査研究を重ねている。今後も引き続き方向性を検討してまいりたい。

◎議員 本市より若干人口や面積規模の大きな市で、年間三千二百万円電気代の節約効果の試算があるが、見解を伺いたい。

◎総務部長 コロ
ナ禍の影響による
厳しい財政運営の
予想を踏まえ引き
続き検討したい。

◎議員 電力の安
定供給を担保しな
がら、ぜひ検討い
ただきたい。

その他の主な質問

- ・男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例案について
- ・新型コロナウイルス感染症に対する取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

自治会加入促進について



宮城 司 議員

◎議員 自治会加入促進を応援する条例制定について進捗状況を伺う。

◎市民経済部長 本格的な検討は現在行っていないが、昨年六月に自治会長会の三役に条例制定について投げかけているところである。

◎議員 市と自治会が共通の理念のもと地域活性化を進めていけると考えるため、条例制定に向け頑張っていたいただきたい。次に、市営住宅の入居の際、自治会加入の案内が可能か伺う。

◎建設部長 新規入居者へパンフレット、加入申込書の配布、掲示板へのポスター掲示により周知を図り、加入促進に協力してまいりたい。

◎議員 防犯灯は、市民が安心安全に暮らすために重要だが、費用負担は電気代全額を自治会が負担し、市は設置、修繕費の二分の一を自治会へ補助している

が、加入率が市民全体の約四分の一の自治会加入者で負担するのはおかしいと考える。説明看板等で周知できないか伺う。

◎市民経済部長

費用面で課題があるが、検討したい。

その他の主な質問

- ・ごみ削減計画について
- ・新型コロナウイルス感染症対策事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症対策について



屋良千枝美 議員

◎議員 企業や市民から寄贈された手作りマスクや消毒液等はどうのように配られたのか伺う。

◎健康推進部長 企業、団体及び個人の皆様から五万四千四百二十七枚のマスク、友好都市の中国廈門市から一万枚のN九五マスクを頂き、市内医療機関などへ提供した。消毒液は清掃業者と生活保護世帯の学習支援場所へ提供した。

◎議員 市民の中から善意の輪が広がったことに感謝したい。また、学校では臨時休校が相次ぎ影響を受けた。今後も児童生徒への感染対策をどのように行うのか伺う。

◎指導部長 家庭及び学校での検温や健康観察、手洗い、うがい、適切なマスク着用、三密回避等状況に応じた対策を指導してまいりたい。

◎議員 那覇市では小中学校の運動会が中止となったが、本市は学校行事の重要性をどう考え取り組むか伺う。

◎教育長

幼児、

児童生徒の心身の発達や自己肯定感を高める意義深いものでありできる限り学びと育ちの機会を保障したい。

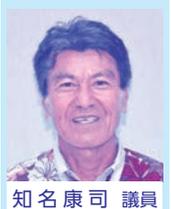
その他の主な質問

- ・市職員の女性採用率及び管理職への登用率を伺う
- ・男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例制定に向けた取組状況を伺う



録画映像はこちらからご覧下さい。

市の蝶に「オオゴマダラ」を制定することについて



知名康司 議員

◎議員 市庁舎耐震改修工事により設けられた、正面玄関両サイドの箱型空間の活用予定を伺う。

◎総務部長 市産品のPRや即売会、また、福祉作業団体の活動PRの場として活用できないか検討している。

◎議員 箱形スペースを網で覆いチョウ園をつくり、市民がチョウに歓迎され、憩える場として活用することを提案したい。

◎総務部長 放チョウによる活用について、具体的な内容や管理手法など調査が必要と考える市にとって最も使いやすく、効果の高い活用となるよう様々な検討をさせていただきたい。

◎議員 オオゴマダラを保護して活用し、また、本市のチョウとして指定していただきたいが、いかがか。

◎企画部長

現段

階では、指定の予定はない。

◎市長

チョウの

指定、飼育場所については、様々な市民の皆様の見解を伺い検討させていただきます。

その他の主な質問

- ・災害対策について
- ・新型コロナウイルス感染症対策支援について
- ・マイナポイント事業の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

米軍基地における新型コロナウイルス対策について



宮城 力 議員

◎議員 乗組員千人以上に及び新型コロナウイルスのクラスターが発生した米海軍の原子力空母セオドア・ルーズベルトで感染拡大が始まった三月下旬、陽性者を含む三千人以上の乗組員を沖縄県と神奈川県に移送する計画が浮上していたことが八月十九日に判明した。ルーズベルトの集団感染を調査した米海軍の報告書から判明しており、その移送先には、本市も上がっている。米軍側は、県内普天間飛行場や海兵隊基地に約三千室確保できると試算していたと伺ったが、十九日の時点で本市へ米軍側からの上陸の報告や相談はあったか伺いたい。

◎基地政策部長 八月十九日時点で米軍から上陸の報告や相談はなかった。

◎議員 このような重大な計画を立てる際には、本市に事前相談、協議を持つことはとても重要かつ不可欠である。本市は米軍の植民地ではないことから事前報告、相談は当然の権利であると考ええる。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症第2波対策について
- ・家庭内暴力の現状と対策について
- ・高齢者虐待について
- ・障がいを持つ方々への虐待について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症対策について



呉屋 等 議員

◎議員 自治会費の納入や施設貸出しについて新型コロナウイルスの影響はあったか伺う。

◎市民経済部長 二十三自治会のうち十自治会が会費の徴収が滞っており、二十二自治会が閉館に伴う施設利用収入が減少したと回答した。

◎議員 人件費や光熱費等の支払いが厳しくなっている自治会はないか伺いたい。

◎市民経済部長 厳しいと回答した自治会は八自治会あり、今後厳しくなりそうと回答した自治会は十一自治会であった。給与や賞与の遅れや、人件費削減を検討する自治会もある。

◎議員 自治会は持続化給付金や雇用調整助成金等の対象となるのか。

◎市民経済部長 国の判断によるため、自治会へ相談窓口の情報提供を行いたい。

◎議員 対象外となった場合は、市の予算で支援していただきたい。

◎市民経済部長 状況を注視し、運営に支障を来す前に対応したい。

◎議員 一刻も早く検討し、支援をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・生活保護世帯への支援について
- ・普天間中学校区への公営住宅の建設について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業（普天間地域）の進捗状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

ウチナー文化及び伝統行事の保存継承・普及促進について



宮城 政司 議員

◎議員 要綱に基づき、市無形文化財の保存継承の支援を行っているが、新型コロナウイルスの影響で開催が難しい行事はあるか伺いたい。

◎教育部長 我如古スンサーミーは規模を縮小し四月に開催した。大謝名の獅子舞、普天間の獅子舞は規模を縮小して開催する予定である。野高チナヒチモーイ、大山の綱引き、真志喜の綱引きは中止あるいは拝みのみの実施を行う。野高のマルアシビは次年度に延期となった。

◎議員 支援の実績及び今後の支援を伺う。

◎教育部長 無形文化財育成事業の補助金交付の目的は開催支援であるため、規模を縮小しても開催した団体には補助金交付を行う。今年度開催中止や延期した団体が次年度に開催する場合は補助を予定しており、引き続き支援したい。

◎議員 行事を開催できない場合でも補助金とは異なる支援を頂きたい。

◎教育部長 国、県、他市町村や学術機関からも情報を収集し、無形民俗文化財を継承していきけるよう支援を行っていききたい。

その他の主な質問

- ・GIGAスクール構想の取組について
- ・有機フッ素化合物への対応について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市長の公約である火葬場建設の推進について



上里 広幸 議員

◎議員 以前、市長は「事業化には至っていないので具体的には動く状況ではないが、他市町村の首長とも意見交換しながら策を講じてまいりたい。」と答弁したが、現在の状況を伺いたい。

◎市長 行政は広域化でやるべきではないかという方向性もある程度は出している。他の首長とも相談、相互の意見交換は行っているため、動きが取れるような段階まで来れば、現場と調整をしてまいりたい。

◎議員 昨年十一月、東京の四ツ木斎場を見学したが、二酸化炭素の排出量を減らす最新設備による環境への配慮、景観等はもろろん、煙や臭い等も全くななく、発電設備による災害対策等も行っていた。担当者からは、建設に当たっては、事前に情報を開示し、粘り強く話し合うことが重要と伺った。市職員を先進事例に派遣することを提言したい。

◎企画部長 前向きに検討したい。他市町村にて公営や民間で火葬場運営を行っており、掘り起こしをさせていただきます。

その他の主な質問

- ・交通安全対策での地域の危険箇所の調査について
- ・キャッシュレス決済事業の内容について
- ・自治会活動補助金事業（新型コロナ対策）の内容について



録画映像はこちらからご覧下さい。

9月定例会 主な議案審議経過

令和2年度宜野湾市一般会計補正予算（第6号）

可決

予算の主な内容は、宜野湾市自治会活動補助金事業等により、二十億二千九百五十三万五千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、公立学校情報機器整備事業における端末等の機器運用サポート体制について質疑がなされ、それに対し、GIGAスクール構想を実現するための技術的な支援として、端末の使用マニュアルの作成等をGIGAスクールサポーターに委託し、今後、教育現場における機器運用への支援については既に配置されているICT支援員が保守業者とともに行うことになるが、人員不足が懸念されるため今後検討してまいりたいとの説明がなされた。

また、宜野湾海浜公園等指定管理者支援事業について、海浜公園の施設等利用料収益は前年度と比較して大幅な減収だが、指定管理者が施設維持困難となった場合の対応について質疑がなされ、これに対し、指定管理者への支援金五十万円については、損失補償が目的ではなく、指定管理者に対する支援金であるとの説明があり、指定管理者に支払っている指定管理料には人件費及び光熱水費等、施設を維持するための費用も含まれており、施設維持は可能と考えるとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致をもって原案のとおり可決された。

令和元年度宜野湾市水道事業会計
剰余金の処分及び決算の認定について

可決及び認定

議案の主な内容は、令和元年度宜野湾市水道事業会計決算の認定及びそれに伴う剰余金の処分となっている。

委員会審査では、未処分利益剰余金の処分の内容として建設改良積立金を一億九百万円積み立てている理由について質疑がなされ、これに対し、企業債の償還に充てている減債積立金については、ほぼ不足はないものと判断し積み立てておらず、米軍基地の返還跡地等大規模な水道施設の整備等に備えるため、積立金の全額を建設改良積立金としているとの答弁がなされた。

また、固定資産売却損に対し、売却時期は適切だったのかとの質疑がなされ、これに対し、検定満期切れにより使用できなくなったメーターの売却損失であるが、順次発生するものであるため、毎年度確認を行い適切なタイミングで売却できるよう取り組んでいるとの説明がなされた。

さらに、資産減耗費の固定資産除却費として千百五十二万七千二百七十九円が営業費用として計上されているが、毎年発生するのかとの質疑がなされ、これに対し、主に新規配水管布設に伴う既設管の撤去費用であり、毎年度必要な経費であるとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決及び認定された。

宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

可決

議案の主な内容は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が施行され、地域型保育事業所に係る連携施設等の要件が緩和されたため、条例の一部改正を行うものである。

委員会審査においては、当該条例の改正により、保育所等の負担が増えないかとの質疑がなされ、これに対し、地域型保育事業所は、ゼロから二歳児への保育を行うが、三歳児以降の受入先について保育所と利用協定を締結する必要があった。当該条例の改正後も協定締結が基本であるが、市町村が利用調整を行う場合は協定が不要となることから、保育所等の負担は減少するとの答弁がなされた。

また、条例に「保護者の疾病、疲労、その他の身体上、精神上、若しくは環境上の理由により家庭において乳幼児を養育することが困難な場合」を加える理由について質疑がなされ、これに対し、居宅訪問型事業について、これまで母子家庭等の勤務が対象だったが、様々な理由で利用できるよう改正したとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

琉球大学医学部及び琉球大学病院移転整備に係る宜野湾市の地元企業活用に関する意見書

可決

キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区は、平成二十七年三月末に米軍から返還され、平成二十七年六月に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針二〇一五において「琉球大学医学部及び同附属病院の移設など高度な医療機能の導入をはじめとする駐留軍用地跡地の利用の推進を図る」との方針の中、現在は沖縄健康医療拠点を核とした新たなまちづくりに向け、市土地区画整理事業による整備が進められている状況であります。

国においては、令和二年度沖縄振興予算で沖縄健康医療拠点整備経費八十九億円を計上しており、本市としても経済の活性化に大きな期待を寄せているところであります。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中小・小企業が大多数を占める本市の経済は多大な被害を受けております。

本市としては、市内事業者の経営基盤の回復と安定を図るとともに、地域経済の活性化に取り組み、元氣な宜野湾市を創出することが責務であり、今後の基地跡地利用のモデルとなる大規模な開発事業が景気回復の一つの起爆剤となるよう、市内事業者の事業参画の実現に向けた支援に取り組むことが必要であります。

つきましては、本市の経済振興、雇用拡大等の大局的見地から、引き続き本市商工業の育成・活性化を図りつつ、宜野湾市地元企業の有効かつ効果的な活用に向け、下記事項について、優先利用

等の特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

一 令和元年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に記述のある「中小企業・小規模事業者が受注し易い発注とする工夫」の取組を強力に推進していただくこと。

一 公民連携整備導入による福利厚生施設等の建設発注をする際は、分離・分割発注を徹底するとともに、市内に本社を置く事業所が設計の初期段階から資機材調達や施工方法の検討にかかわることができるとする受注体制の整備を検討していただくこと。

一 工事期間を通して建設工事現場において提供される飲食（弁当・自動販売機等）の販売許諾について、市内に本社を有する事業者を要件とすること及び移設工事にかかわる宿泊や昼夜の飲食、日用品等の購入についても同様に地域の発展と活性化に資するよう市内事業者の活用に努めていただくこと。

一 施設整備後のメンテナンス業務（修繕、植栽維持等）については、地元の利点を生かし、専門性に応じて迅速、柔軟に対応可能な市内事業者への発注に努めていただくこと。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和二年九月二十四日

沖縄県宜野湾市議会

第430回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧 (全会一致)

種 類	件 名	議決結果
議 案	宜野湾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市議会基本条例の一部を改正する条例について	原案可決
	観光客対応防災備蓄資機材倉庫購入に係る物品の取得について	同 意
	観光客対応防災備蓄災害トイレ購入に係る物品の取得について	同 意
	防災行政無線デジタル化整備第2期工事請負契約について	同 意
	新型コロナウイルス感染症対策必需物品供給事業に係る物品の取得について	同 意
	令和2年度宜野湾市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	承 認
	令和2年度宜野湾市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
	令和2年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	令和2年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和2年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和2年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和2年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和2年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
	令和2年度宜野湾市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
令和元年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	
令和元年度宜野湾市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	

種 類	件 名	議決結果
認 定	令和元年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	令和元年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
	令和元年度宜野湾都市計画西普天間住宅地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
意見書	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決
	国民健康保険税及び介護保険料の減免制度に係る国の財政支援継続を求める意見書	原案可決
	琉球大学医学部及び琉球大学病院移転整備に係る宜野湾市の地元企業活用に関する意見書	原案可決
陳 情	県産品の優先使用について	採 択
	市産品奨励及び市内企業優先使用にかかる要請	採 択
	宜野湾市における医療的ケアを必要とする子どもたちの育ち、学びを保障するための要望	採 択
	沖縄県における通院のこども医療費助成制度の早期拡充を求める陳情	採 択
	国民健康保険料(税)および介護保険の減免制度の拡充など新型コロナウイルス感染症に係る県民生活支援のための陳情	採 択
諮 問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
報 告	令和元年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
	令和元年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
	令和元年度宜野湾市育英会の業務報告について	報 告
	令和2年度(令和元年度事業)宜野湾市教育委員会点検・評価報告について	報 告
	傷害事故による和解等に関する専決処分の報告について	報 告
	物損事故による和解等に関する専決処分の報告について	報 告
	道路における事故の和解等に関する専決処分の報告について	報 告

※議案等の名称が同一の場合はまとめて記載しております。